



大和小だより ～令和6年1月号～

学校教育目標：『自分の持っている力を発揮し、楽しく生活できる子』
～進んで学習する子・思いやりのある子・よく考えて行動する子・元気よく遊べる子～

大和市立大和小学校
〒242-0018 大和市深見西8丁目7-1
TEL(046)261-0795・FAX(046)264-7495

121年目の大和小学校が始まります

「あけましておめでとうございます」それぞれのご家庭で、元気な明るい声で、新年を迎えられたことと存じます。一方で、年明けから悲しいニュースが続いております。被害に遭われた方をはじめ、関係者の皆様へ、謹んでお見舞いを申し上げます。穏やかな日々が一日でも早く戻ってくることを、心からお祈り申し上げます。

大和小学校は、本日から、3学期をスタートしました。この学期は、登校する日が50日ほどしかありません。友だちと仲良く過ごすのか、けんかをして過ごすのか・・・毎日を大切にしてほしいと願っております。



終業式に、挨拶について子どもたちに話をしました。コロナ禍での、「話をしない」「距離を置く」などの影響でしょうか、元気な「おはようございます」の声が少なくなっていることには、寂しい気がしています。

挨拶は、相手との良好な関係を結ぶ、一番簡単な手段です。挨拶の文字を一つずつに分けてみると、「挨」は「心を開く」、「拶」は「相手にすり寄る」という意味があるそうです。毎日交わす短い言葉の中には、相手への敬意と、謙虚な気持ちで相手の心に近づいていく気持ちが含まれています。

相手の心に響く挨拶には、いくつかのポイントがあると、以前教わったことがあります。

【笑顔】 相手がうれしい気持ちになるだけでなく、自分自身も明るく元気な気持ちになります。

【明るい声】 声にも表情があります。笑顔と一緒にすることで、幸せな気持ちが相手に届きます。

【相手を見て】 相手を見ることは、気持ちを伝えるうえでの基本です。

【動作】 手を振ったり、会釈をしたり・・・言葉がより強く相手に伝わります。

【???】 ???

5つの大事なポイントの最後の???は、何だと思われますか。高学年以上には、できるようになってほしいと願っていることです。(大人、特に年配の方は、自然にされている方が多いような気がします。)この機会に、ご家族皆様で、一緒にお考えになって頂けますとうれしいです。

1月下旬は、款冬華(ふきのはなさく)です。寒さの厳しい時期ですが、草花は春に向けて少しずつ動き出しています。雪の下で春に向けて準備をしているふきの花のように、次の学年で大きく成長できるように、しっかりと準備していきます。



学校長